

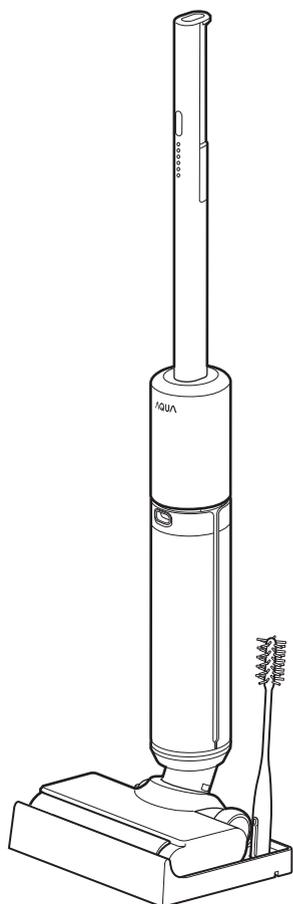
# 取扱説明書

# AQUA

## コードレス スティック クリーナー

**家庭用** (業務用としては使用しないでください)

## 品番 AQC-WX1P



### もくじ

安全上のご注意	2~5
使用上のお願い	5
各部のなまえ	6~8
ご使用前の準備	9
充電のしかた	10
使いかた	11~13
回収した水の捨てかた	14~15
お手入れ	16~17
故障かな?と思ったとき	18~20
製品(電池)の廃棄について	21
別売品	22
保証とアフターサービス	22
仕様	23
お客さまご相談窓口	23
保証書	裏表紙

このたびはお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。  
**また本書は保証書も兼ねています。**必ず、お買い上げ日・お客様名・販売店名などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証書付  
(裏表紙)

日本国内専用  
Use only in Japan

# 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害・財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。

- 表示の説明（取り扱いを誤った場合に生じる危害・損害の程度を示します）
- 図記号の説明

 <b>危険</b>	「死亡、または重傷を負う可能性が高い内容」を示します。		「危険」「警告」「注意」を促すことを示します。
 <b>警告</b>	「死亡、または重傷を負う可能性がある内容」を示します。		してはいけないこと「禁止」を示します。
 <b>注意</b>	「軽傷や物的損害が発生する可能性がある内容」を示します。		しなければならないこと「指示」を示します。

## **警告**



指示

### ●異常・故障時にはすぐに使用を中止する

(火災・感電・けがの原因)

#### 異常・故障例

- ・正しい手順で電源ボタンを押しても運転しない。
- ・ACアダプターやコードを動かすと、通電したり、しなかつたりする。
- ・運転中、とどき止まる。
- ・運転中、異常な音がする。
- ・本体が変形していたり、異常に熱い。
- ・こげくさい臭いがする。
- ・部品が破損している。

すぐに運転・充電を停止し、ACアダプターをコンセントから抜いてお買い上げの販売店、またはお客さまご相談窓口にて点検・修理をご依頼ください。

### ●本製品は安全に使用できる環境下かつ安全な使いかたと危険性を理解している方の指示監督のもとで使用する

(けが・やけど・感電の原因)

特にお子様遊ぶことがないようにご注意ください。



禁止

### ●ACアダプターやコードが傷んだり、熱くなったり、コンセントの差し込みがゆるい場合は使わない

(火災・感電・けが・ショートの原因)

ACアダプターは根元まで確実に差し込んでください。

### ●コードを傷付けない

(火災・感電・ショートの原因)

- ・加工しない
- ・熱器具に近づけない
- ・引っ張ったり、重いものをのせたり、はさんだりしない
- ・無理に曲げたり、ねじったり、束ねて通電したりしない

### ●専用のACアダプターは、AQC-WX1P以外の充電式電池、または使い切り電池の充電などには使用しない

(液漏れ・発熱・発火・破裂・故障の原因)



禁止

### ●専用のACアダプター以外は使用しない

(火災・感電・故障の原因)

### ●本体の各端子間を金属などで接続しない

(感電・ショート・発火・故障の原因)



指示

### ●電源は交流100Vのコンセントを使用する

(火災・感電の原因)

### ●ACアダプターは根元まで確実に差し込む

(感電や発熱による火災の原因)

### ●ACアダプターの刃や刃の取り付け面にホコリが付いた場合は、乾いた布で拭き取る

(ACアダプターにホコリがたまると、湿気などで、絶縁不良による火災の原因となります)

# 警告



指示

- お手入れをするとき、点検をするときは、必ず運転・充電を停止し、ACアダプターをコンセントから抜く  
(感電・けがの原因)



禁止

- ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない  
(感電・けがの原因)



禁止

- 幼児の手の届くところには置かない  
(事故・感電・けがの原因)
- 高温の場所(火やストーブのそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)やホコリの多い場所、油煙の当たる場所で使用・保管しない  
(発熱・発煙・破裂・発火・故障の原因)



禁止

- 本体やACアダプターを落としたり、強い衝撃を与えたりしない  
(感電・発熱・火災・故障の原因)



禁止

- ACアダプターの上に可燃物をのせたり、覆ったりしない。また、熱のこもる場所で使用しない  
(異常発熱・発火・火災・故障の原因)



禁止

- 浴室の近くなど湿気の多いところや、水にぬれる場所で充電しない  
(感電・発火・異常発熱・故障の原因)
- 可燃性の液体・ガス・粉塵のある場所で使用しない  
(発火・爆発の原因)



禁止

- 次のようなものは、絶対に吸わない  
(火災・感電の原因)
  - ・アルミニウム、マグネシウム、チタン、亜鉛などの爆発性粉じん
  - ・ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料などの引火性のものや、薬品などの液体
  - ・たばこの吸いから、灰などの高温のものや、高速切断機、グラインダー、溶接機などから発生する火花を含む粉じん
  - ・石こう、セメントなどの粉じん
  - ・鉄粉、カーボンなどの可燃性、導電性粉じん
  - ・ガラス、ピン、針、つまようじなどの鋭利なもの
  - ・食器用洗剤などの発泡性の高い液体
- 給水・回収カップを外したまま運転しない  
(事故・故障の原因)



禁止

- 充電完了直後は、電池の充電端子、およびACアダプターのプラグには触れない  
(やけどの原因)
- 運転中は床用ノズルの回転ブラシや本体の吸引口、排気口には触れない  
(けがの原因)  
特にお子様にはご注意ください。



禁止

- 改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない  
(火災・感電・けがの原因)  
修理は、お買い上げの販売店またはお客さまご相談窓口にご相談ください。
- 本体の排気口やすき間に指や金属物・異物を入れない  
(感電・けが・故障の原因)

# 注意



禁止

- 火気に近づけない  
(本体が変形し、ショート・発火・故障の原因)
- 人やペットに向けて使用しない  
(けが・事故の原因)



指示

- フィルターを必ず取り付ける  
(火災・故障の原因)  
純正のフィルターを正しく取り付けないと、モーターや電気部品の発熱・発火・故障・異常音・吸引力低下の原因となります。

## ⚠ 注意



禁止

- ACアダプターに液体を付着させない

(感電・ショート・過熱による変形・発火・故障の原因)

- 吸込口をふさいで長時間運転しない

(過熱による本体の変形・発火・故障の原因)

- 排気口・排熱口はふさがない

(過熱による本体の変形・発火・故障の原因)



指示

- ACアダプターを抜くときは、コードを持たずに必ずACアダプターを持って引き抜く

(感電やショートによる発火の原因)



指示

- 長時間使わないときは、ACアダプターをコンセントから抜く

(絶縁劣化による火災・感電の原因)



禁止

- 大きなゴミを吸込ませない

(過熱による本体の変形・発火・故障の原因)  
お菓子やたばこの包み紙など(フィルム状のようなもの)を吸わせると、吸引経路内部に詰まり、ゴミを吸わなくなったり、ゴミ漏れの恐れがあります。

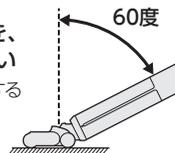
- 使用中、壁に立てかけて放置しない  
転倒により、けがや故障・破損のおそれがあります。

- 床用ノズルを横方向に引きずらない、強く押し付けない

床用ノズルの破損や、床に傷が付くおそれがあります。

- スティック本体を、60度以上傾けない

回収した水が逆流するおそれがあります。



## 電池(スティック本体に内蔵)について

## ⚠ 危険



禁止

- 端子同士を金属類で接続しない。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない

(液漏れ・発熱・発火・破裂の原因)

- 専用のACアダプター以外使用しない。

(液漏れ・発熱・発火・破裂・故障の原因)

- 火の中に投入したり、加熱しない

(液漏れ・発熱・発火・破裂の原因)



禁止

- 電池を分解・改造しない

(液漏れ・発熱・発火・感電・破裂の原因)  
液漏れ・破裂・過電流や充電制御ができなくなり、たいへん危険ですでおやめください。



指示

- 電池の内部から漏れた液が目に入った場合、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。

(目に障害を与える原因)

## ⚠ 警告



禁止

- 電池の液漏れ・変色・変形・その他、今までと異なることに気付いたときは使用しない

(発熱・発煙・破裂・発火の原因)

- 電池を落下させたり衝撃を与えない

(液漏れ・発熱・発火・破裂・故障の原因)

- 幼児の手の届くところには置かない

(事故・感電・けがの原因)



禁止

- 電池に水や海水をかけたり、水中に入れたりしない

(液漏れ・発熱・発火・破裂・故障の原因)



指示

- 電池の内部から漏れた液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流す

(皮膚がかぶれたりする原因)

## 警告



禁止

- ぬれた手で電池を触らない  
(発熱・発火・感電・故障の原因)



禁止

- 電池は普通のゴミと一緒に捨てない  
(発火・環境破壊の原因)  
製品の廃棄について、詳しくは「製品(電池)の廃棄について(21ページ)」をご参照ください。

## 注意



指示

- 本体が異常に熱くなっている場合、冷えるまで待つてから使用する  
(やけどの原因)
- 室温が約5~35℃の環境で充電する  
正しく充電されず、充電時間が長くなる場合があります。また、電池劣化の原因となります。



指示

- 所定の充電時間を大幅に超えても充電が完了しない場合は、ACアダプターをコンセントから抜き、お客さまご相談窓口にご相談ください。

## 使用上のお願い

本製品を快適、安全にご使用いただくため、以下の注意事項をよくお読みください。

### 電池(スティック本体に内蔵)について

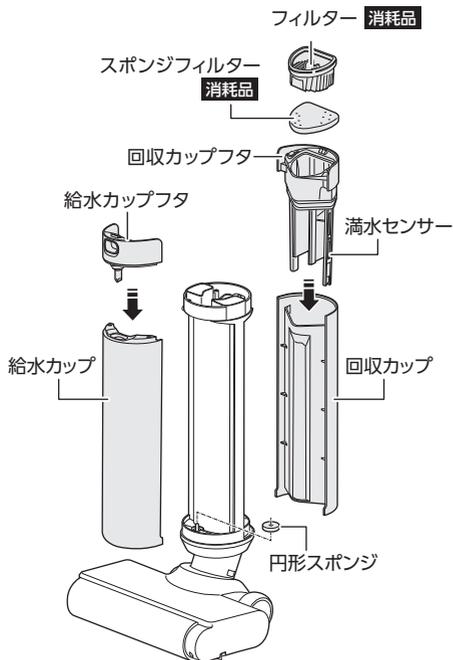
- 充電中は本体やACアダプターが熱くなりますが、異常ではありません。
- 初めてご使用になるときや長時間使用しなかった場合は、電池が過放電になっていて、使用時間が短くなる場合があります。ご使用前に必ず充電してください。
- 電池のリサイクルにご協力ください。電池はリサイクル可能な貴重な資源です。「製品(電池)の廃棄について(21ページ)」をご参照ください。

### 使いかたについて

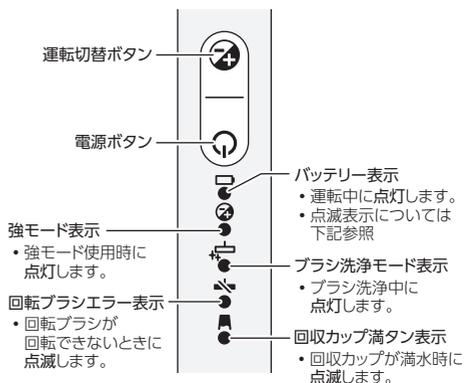
- フィルターや給水カップ部・回収カップ部は必ず取り付けてご使用ください。
- 運転中は吸引口、排気口、排熱口をふさがないでください。
- 大きめの紙片や包装用フィルムなどは、お掃除の前にあらかじめ拾っておいてください。吸引経路や回収カップ内部に詰まる場合があります。
- 凹凸のあるところでは使用しないでください。床用ノズルの劣化を早める原因となります。
- 傷のつきやすい床材では使用しないでください。傷が付くおそれがあります。
- 畳やカーペットなどの水拭きが適さないところでは使用しないでください。
- 回収した水は満水センサーの位置に達する前に捨ててください。
- 本体を持ち運ぶときは、ハンドルを持って持ち運んでください。
- 電池の温度が高くなったときは、電池の過熱を防ぐため、本体が自動的に停止することがあります。涼しい場所でしばらく放置してください。
- ご使用中に本体があたかくなりますが、制御回路に電流が流れたり、モーターの動作による熱によるもので、異常ではありません。
- ACアダプターのコードの破損やヒューズの溶断などは修理できません。お買い上げの販売店で新しいACアダプターをお買い求めください。
- お手入れを行うときは、必ず運転・充電を停止し、各部が冷えてから行ってください。

# 各部のなまえ

## 給水カップ部・回収カップ部



## 操作部



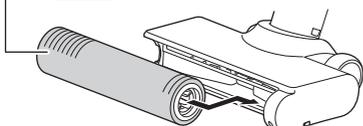
### バッテリー表示の点滅について

- 電池残量が25%未満の場合 …… 点滅します。
- 充電中の場合 …… 点滅します。
- 充電切れの場合 …… 約10回点滅後、消灯します。

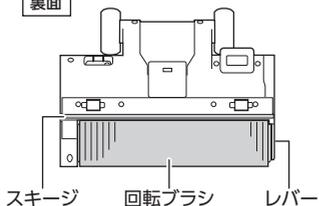
## 床用ノズル

- 回転ブラシは床用ノズルから脱着可能です。取り付け・取り外しかた (16ページ)

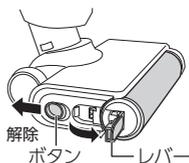
### 回転ブラシ 消耗品



### 裏面



### ロック解除時



### ロック時



# 本体

## スティック本体

ハンドル

ブラシ洗浄ボタン

上部パーツ

電池 (内蔵)

排熱口  
00000

下部パーツ

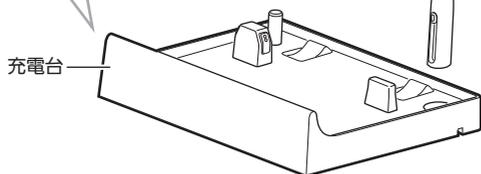
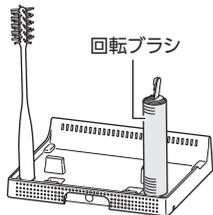
排気口

床用ノズル

# 各部のなまえ(つづき)

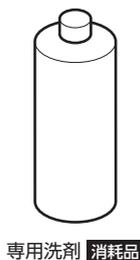
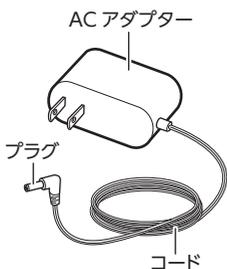
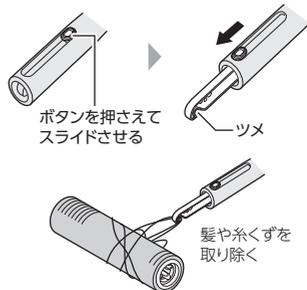
## 付属品

- 回転ブラシを取り外し、充電台に立てて乾燥させることができます。

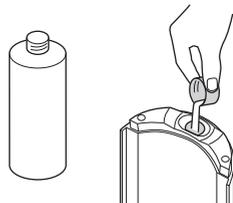


清掃用ブラシ

- 回転ブラシに絡まった髪や糸くずを、清掃用ブラシ底のツメで取り除くことができます。

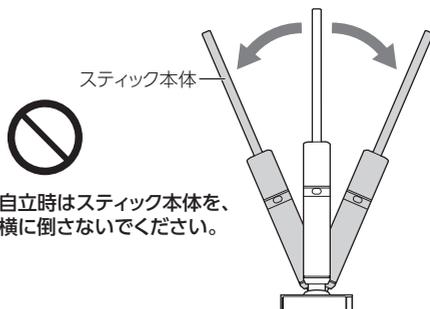
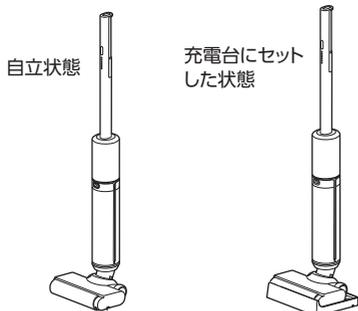


- 専用洗剤は給水カップに入れ使用することができます。使用方法は、「洗剤を使用するときは(13ページ)」をご参照ください。



## スティック本体の自立について

- スティック本体は床と垂直になるように立てると自立させることができます。
- ※運転中に自立させると電源がOFFになり停止します。
- ※自立状態で電源ボタンを押しても電源はONしません。
- ※自立させた状態で、スティック本体だけを横に倒さないでください。(床用ノズル破損の原因)
- ※保管時は必ず自立させた状態で付属の充電台へセットしてください。



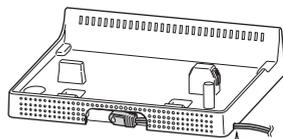
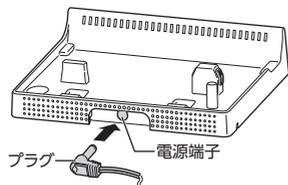
# ご使用前の準備

\*初めてご使用になるときは、以下の方法で組み立ててからご使用ください。

## 充電台の組み立てかた

- ご使用前に、付属の充電台を組み立ててください。また、充電するときは、必ず付属の充電台にセットして充電してください。

### 1 ACアダプターのプラグを充電台の電源端子に接続する



※コードは、左右いずれかのコードガイドを通してください。  
コードガイド → (裏面) ← コードガイド

#### ご注意

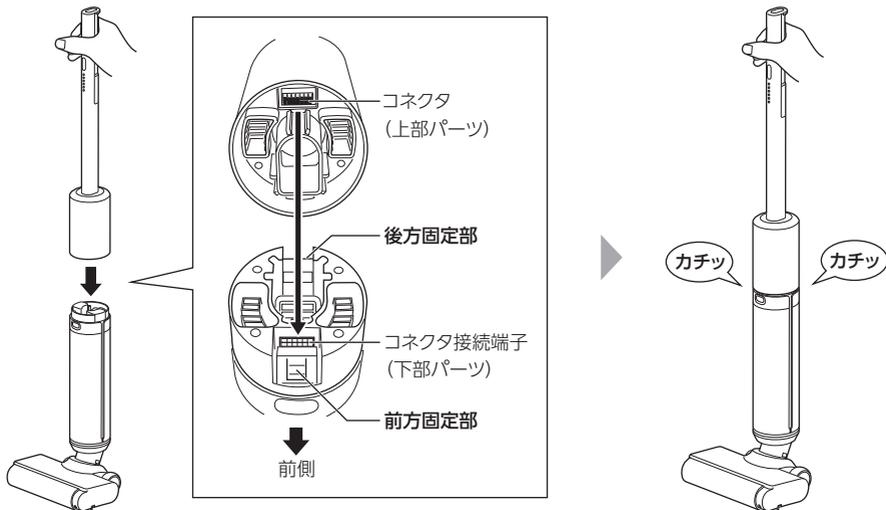
- 充電台は、安定した水平な床の上に設置してください。

## スティック本体の組み立てかた

- ご使用前にスティック本体を組み立ててください。

### 1 上下のパーツをコネクタが噛み合う方向に組み合わせ、「カチッ」と音が鳴るまではめ込む

※上下パーツの組立部分には、前後2箇所固定部分があります。必ず前後2箇所固定されるようしっかりとめ込んでください。



#### ご注意

- 組み立ての際は、必ず前後2箇所固定されるようにはめ込んでください。はめ込みがゆるいと接続不良によるエラーの検出や組立部への入水による故障の原因となります。
- コネクタの端子同士を金属類で接続しないでください。故障の原因となります。

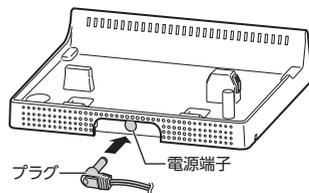
# 充電のしかた

\*充電の目安は約2.5時間です。(充電時間は温度や電池の状態により若干のバラつきがあります)  
※初めてご使用になるときや、電池残量がないときは2.5時間以上充電する場合があります。

## △ 注意

- 室温が約5~35℃の環境で充電してください。
- 所定の充電時間を大幅に超えても充電が完了しない場合は、ACアダプターをコンセントから抜き、お客さまご相談窓口にご相談ください。
- ACアダプターのコードを充電台や本体に巻きつけたり、束ねたりしないでください。発火・火災・事故の原因となります。

## 1 ACアダプターをコンセントに差し込み、ACアダプターのプラグを充電台の電源端子に接続する

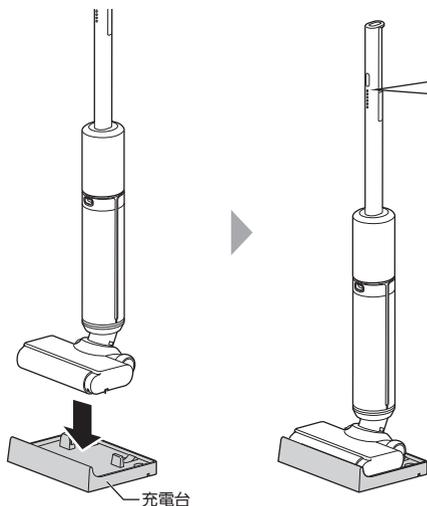


### ご注意

- 充電台は、安定した水平な床の上に設置してください。

## 2 本体を充電台にセットする

- 充電台にセットするときは、本体を自立状態にしてセットしてください。
  - バッテリー表示が点滅し充電が開始されます。
  - 充電が完了すると、バッテリー表示が消灯します。
- ※充電中はACアダプターが熱くなります。熱がこもる場所での使用はお控えください。



### 充電中

- バッテリー表示が点滅します



### 充電完了

- バッテリー表示が消灯します



※ ご使用中に異常が生じたときは、「故障かな?と思ったとき (18ページ)」をご参照ください。

### お願い

- 本体や充電台の充電端子に触れないでください。充電中や充電完了直後は熱くなりますが、異常ではありません。
- 約3か月に1回は満充電になるまで充電してください。電池残量のない状態で保管すると電池の性能や寿命の低下の原因となります。
- 本製品を長時間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いて保管してください。

### お知らせ

- 充電中は、運転できません。
- ブラシ洗浄ボタンを押すと、充電が停止しブラシの洗浄を開始します。

# 使いかた

\*連続運転時間は約30分間です。(新品・フル充電・「標準」運転時。「強」運転時は約15分間)

\*電池の容量は徐々に減少しますので、連続運転時間は短くなっていきます。

## ご注意

- ・運転中はスティック本体から手を離さないでください。スティック本体が転倒し、けがの原因となります。
- ・運転中は必ずフィルター、給水・回収カップを取り付けてご使用ください。また、運転中に給水・回収カップ部を取り外さないでください。
- ・異物を吸い込んだときはすぐに運転を停止してください。
- ・回収カップがたまった状態で使用し続けると、故障の原因となりますので使用後、毎回中身を捨ててください。

## お掃除前の準備

### 給水する

給水カップに清潔な水を入れ、本体へセットする

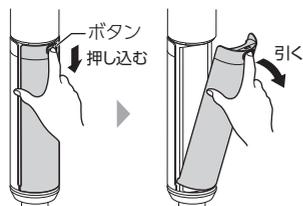
- ・スティック本体から給水カップを取り外す。
  - ・給水カップの満水付近まで水を入れる。
  - ・スティック本体へ水を入れた給水カップを取り付ける。
- ※必ず、60℃以下の水を使用してください。60℃より高温のお湯を使用すると給水カップの変形や故障の原因となります。

60℃以下の水を入れる



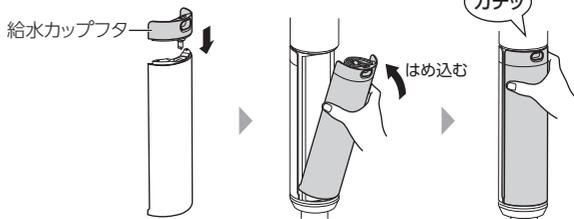
### 給水カップの取り外しかた

- ・給水カップフタに付いている、ボタンを下向きに押し込んだまま手前へ引くと給水カップが外れます。



### 給水カップの取り付けかた

- ・給水カップのフタをしっかりと締めて、給水カップの底部分を本体にはめ込み固定し、垂直方向に起こして給水カップ全体をはめ込みます。
- ・取り付けの際、必ず「カチッ」と音が鳴るまではめ込んでください。はめ込みがゆるいと使用中に外れる原因となります。



## ご注意

- ・必ず60℃以下の水を使用してください。60℃より高温のお湯を使用すると給水カップの変形や故障の原因となります。
- ・給水カップの底をはめ込む位置にある円形スポンジは水路の詰まりを防ぐための物ですので付けたままご使用ください。

## パーツの確認

下記のパーツが正しく取り付けられていること確認する

### 給水カップ



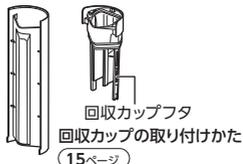
### フィルター



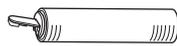
### スポンジフィルター



### 回収カップ



### 回転ブラシ



回転ブラシの取り付けかた (16ページ)

## お知らせ

- ・スポンジフィルターはフィルターの詰まりを軽減します。付けた状態でご使用ください。
- ・円形スポンジは水路の詰まりを防ぐための物です。取り付けた状態でご使用ください。円形スポンジの取り付け位置は「給水カップ部・回収カップ部 (6ページ)」をご参照ください。

# 使いかた(つづき)

## スティッククリーナーでお掃除する

### 掃除を始める

1 ハンドルを持ち、床用ノズルを足で押さえ、スティック本体を自立状態から解除する

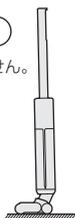
2 電源ボタンを押す

※自立状態のままだと電源ボタンを押しても運転を開始しません。

- 回転ブラシが回転し、「通常」モードで運転を開始します。
- 運転中はバッテリー表示が点灯します。  
電池残量が25%未満になると、バッテリー表示が点滅します。  
早めに充電してください。「充電のしかた(10ページ)」参照

自立状態

運転できません。

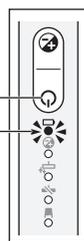


自立解除状態

運転できます。

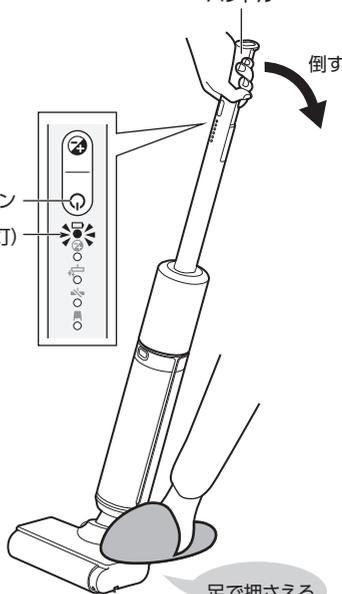


電源ボタン  
バッテリー表示(点灯)



ハンドル

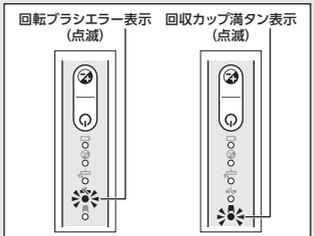
倒す



### ご注意

- スティック本体は60度以上傾けないでください。回収した汚れが逆流したり、水漏れの原因となります。
- 発泡性のある液体や洗剤を吸わせないでください。故障の原因となります。
- 糸くずや髪の毛の絡まりなどにより、回転ブラシが回転できない状態で使用すると「回転ブラシエラー表示」が点滅した後、電源がOFFになります。回転ブラシへの絡まりを取り除いてください。
- 回収カップが満タンの状態で使用すると「回収カップ満タン表示」が点滅したあと、電源がOFFになります。回収カップの中身は満タンになる前に捨ててください。

回転ブラシエラー表示(点滅)      回収カップ満タン表示(点滅)



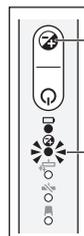
### 運転モードを切り替える

運転切替ボタンを押す

- 強モード表示が点灯し、「強」モードに切り替わります。
- 押すたびに「強」モード、「通常」モードが切り替わります。

運転切替ボタン

強モード表示(点灯)



### 掃除を終わる

電源ボタンを押す

- バッテリー表示が消灯し、運転が停止します

※電源ボタンを押したあと、床の水滴を吸引するため、約5秒ほど吸引状態が継続し自動で停止します。吸引状態の継続中に電源ボタンを押さないでください。

※吸引状態継続中に電源ボタンを押すと運転が再開します。

※電池残量が少ない場合は充電してください。「充電のしかた(10ページ)」参照

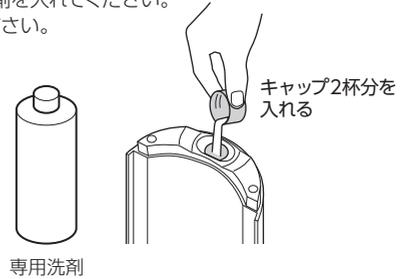
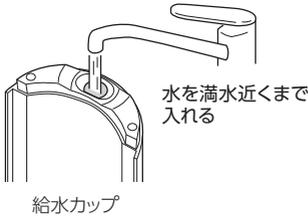
## 洗剤を使用するときは

- 汚れがひどい場所の掃除には、洗剤を使用すると効果的に掃除をすることができます。

### 専用洗剤を使用する場合

#### 付属の専用洗剤を、給水カップに入れる

- 満水近くまで水を入れ、洗剤のキャップ2杯分（約16mL）の専用洗剤を入れてください。
- しっかりと給水カップフタを押さえ水と洗剤が混ざるよう振ってください。



### ご注意

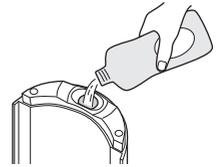
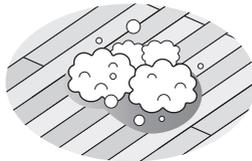
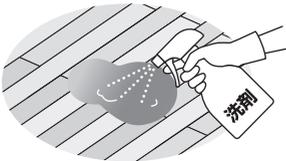
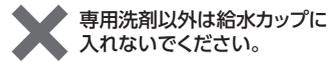
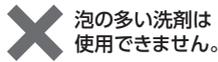
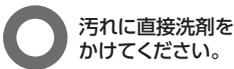
- 給水カップへは付属の専用洗剤以外の洗剤は入れないでください。
- ポンプへ大量の洗剤が入り込むと故障の原因となります。使用量は必ず守ってください。
- 洗剤が目に入った場合、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。

### 専用洗剤以外を使用する場合

#### 洗剤を、床の汚れに直接つけて使用する

- 発泡性の低い洗剤を床の汚れに吹きかけ、本製品で吸引してください。
- 使用後は回収カップの中身を必ず捨ててください。
- 使用後はお手入れを行ってください。

※下記の（使用できない洗剤）を本製品で吸引しないでください。



### 適した洗剤

- 重曹 ・クエン酸 ・床用洗剤 ・弱アルカリ性洗剤
- 発泡性の低い中性洗剤

※ 必ず、発泡性の低い洗剤を使用してください。

### 使用できない洗剤

- 洗濯用洗剤 ・台所用洗剤

※ 発泡性の高い洗剤はクリーナー内部へ泡が侵入し故障の原因となります。絶対に使用しないでください。

### ご注意

- 専用洗剤以外の洗剤は給水カップへは入れないでください。故障の原因となります。
- 使用後の回収カップの中身を必ず捨ててください。中身を放置すると洗剤によってはカップの変形、変色の原因となります。
- 発泡性の高い洗剤は使用しないでください。クリーナー内部に泡が侵入し、故障の原因となります。

# 回収した水の捨てかた

●お掃除が終わったら、必ず回収カップの中身を捨ててください。

## ご注意

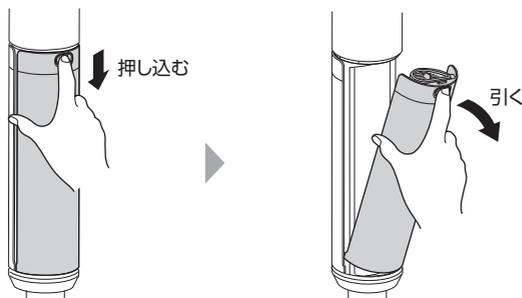
- ・回収した水を捨てるときは、必ず運転を停止した状態で行ってください。
- ・回収した水は掃除完了後に毎回捨ててください。長時間放置すると、汚れの種類によっては異臭が発生する原因となります。

## 回収した水の捨てかた

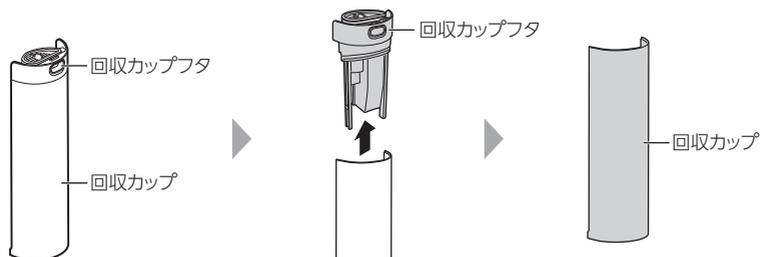
### 1 回収カップをクリーナーから取り外す

#### 回収カップの取り外しかた

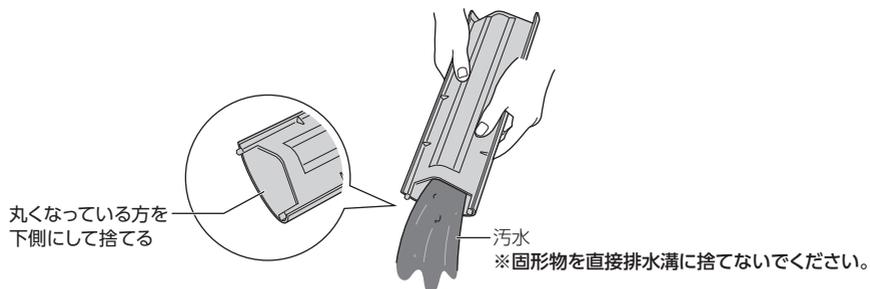
- ・回収カップフタに付いている、ボタンを下向きに押し込んだまま手前へ引くと回収カップが外れます。



### 2 回収カップのフタを取り外す



### 3 回収カップの中身を捨てる



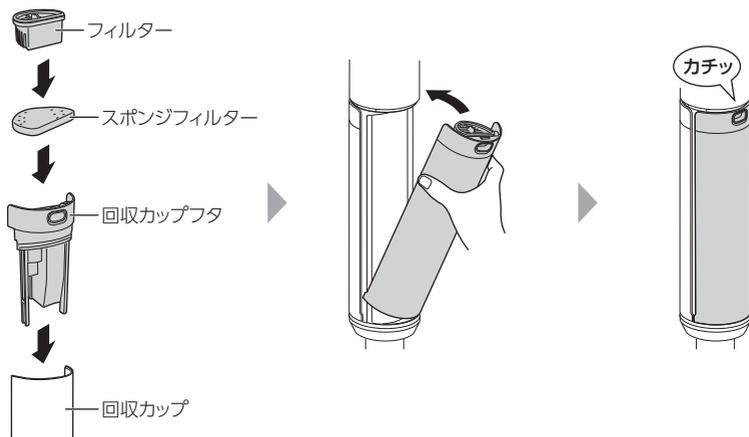
## 4 回収カップの中を水ですすぐ



## 5 回収カップを本体へ取り付ける

### 回収カップの取り付けかた

- 回収カップのフタにフィルターとスポンジフィルターが取り付けられていることを確認し、フタをしっかり締めて、回収カップの底部分を本体にはめ込み固定し、垂直方向に起こして回収カップ全体をはめ込みます。
  - 取り付けの際、必ず「カチッ」と音が鳴るまではめ込んでください。はめ込みがゆるいと使用中に外れる原因となります。
- ※ 長期間使用しないときは、回収カップ内部とフィルターのお手入れを行ったあと、十分乾燥させてから本体へ取り付けてください。



# お手入れ

## ご注意

- シンナー・ベンジン・アルコール・漂白剤・研磨剤入り洗剤などは使わないでください。変質、変色の原因となります。

\*お手入れはこまめに行ってください。

## 回転ブラシ (お手入れの目安: 掃除完了後、毎回実施)

### ブラシの自動洗浄機能を使用する

#### 1 本体を充電台にセットし、充電中の状態でブラシ洗浄ボタンを押す

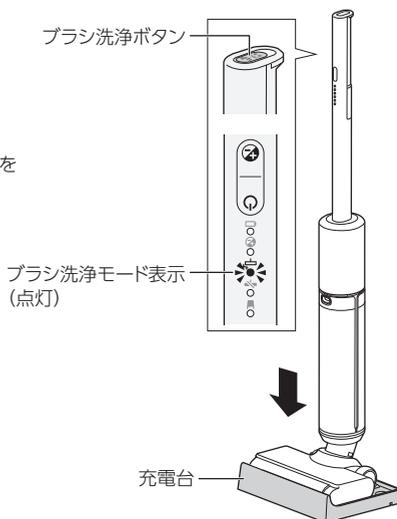
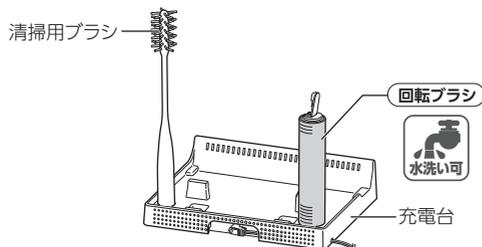
- 回転ブラシが回転を開始し、ブラシ洗浄モード表示が点灯します。
- 洗浄完了後、ブラシ洗浄モード表示が消灯します。

※洗浄は約3分続きます。

(自動洗浄中にブラシ洗浄ボタンを押す、またはスティック本体を充電台から離すと停止します。)

- 洗浄完了後、回収カップの中身を捨ててください。

#### 2 お手入れ完了後、回転ブラシを充電台のスタンドへ固定し乾かす

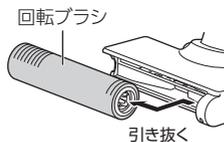
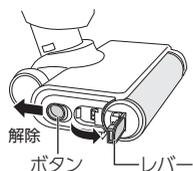


## ご注意

- 自動洗浄中に充電が切れると途中で停止します。ブラシ洗浄ボタンを押してもバッテリー表示が約10回点滅し、自動洗浄を開始しない場合は充電切れです。しばらく充電したあとに自動洗浄を行ってください。
- ブラシが汚れていない状態で洗剤を使用し自動洗浄をすると洗剤が泡立つことがあります。少量の泡立ちとは異常ではありませんが、充電台から溢れるほどの泡立ちが発生する場合は自動洗浄を停止し回転ブラシと給水カップ内を水ですすぎ洗剤を流してください。

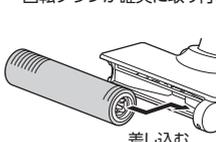
## 取り外しかた

- ボタンを引きレバーの固定を解除してください。
  - 回転ブラシを引き抜いて取り外してください。
- ※レバーの固定を解除する際、レバーの飛び出しに注意してください。



## 取り付けかた

- 回転ブラシを回転軸に押し込んでください。
- ボタンを引いた状態でレバーを溝に合わせてはめ込んでください。
- レバーを溝にはめ込んだまま、ボタンから指を離すとレバーが固定されます。
- 回転ブラシが確実に取り付けられていることを確認してください。



## お願い

- 洗浄で取り切れない汚れは、付属の清掃用ブラシでこすり洗いでください。
- 回転ブラシへ糸くずや髪の毛の絡まりがある場合、清掃用ブラシ底のツメで取り除いてください。



## スティック本体 (お手入れの目安: ゴミや汚れが溜まったとき、気になったとき)

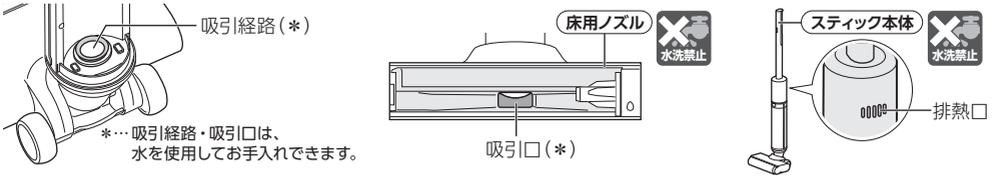
### スティック本体の表面に付いた汚れを柔らかい布で拭き取る

※ ボタン部分、排熱口付近は水拭きしないでください。

### 本体の吸引口に付着した汚れを取り除く

- 回転ブラシ・回収カップを取り外し、付属の清掃用ブラシで吸引口の汚れをこすり、浮いた汚れを取り除く
  - ※ 吸引経路に水を流し汚れを取り除くこともできます。
  - ・ 吸引経路をこすったあと、回収カップを取り付けクリーナーを運転させると吸引経路の汚れが回収カップへ溜まります。ブラシ自動洗浄機能を使用するとより効果的に吸引経路の汚れを回収できます。

※ 吸引経路・吸引口以外に水がかからないようご注意ください。床用ノズル内部への入水による故障の原因となります。



## 充電台・ACアダプター (お手入れの目安: ゴミや汚れが気になったとき)

### 充電台の表面や各端子に付いた汚れを柔らかい布で拭き取る

※ 充電端子にホコリがたまると、湿気などで絶縁不良による火災の原因となります。

※ 各端子部分は水拭きしないでください。

### ACアダプターの刃や刃の取り付け面、プラグにホコリが付着した場合は、乾いた布で拭き取る

※ ACアダプターの刃やプラグにホコリがたまると、湿気などで絶縁不良による火災の原因となります。



## 回収カップ・フィルター (お手入れの目安: 掃除完了後、毎回実施)

### 回収カップフタの汚れを取り除く

- 1 回収カップフタのフィルター装着部を清掃用ブラシでこすり洗います
- 2 回収カップフタを水ですすいで汚れを流す
- 3 金属端子部分に付着した水分を拭取る
  - ※ 金属端子部分に水分が残っていると錆びや故障の原因となるおそれがあります。

### 回収カップ内の汚れを取り除く

- 1 回収カップを取り外し、回収カップフタを取る
- 2 回収カップ内に水を溜め、水と一緒に汚れを流す
  - ・ 水で流れない汚れは清掃用ブラシでこすり洗いし取り除いてください。

### 満水センサーの汚れを取り除く

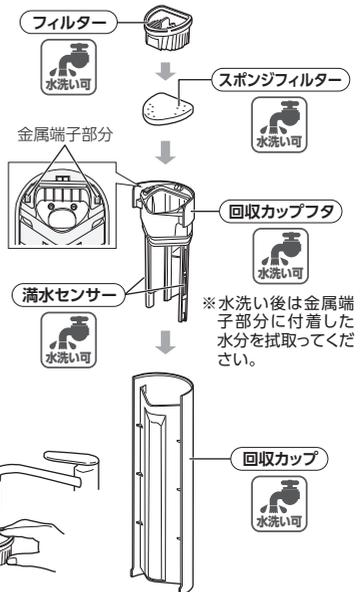
- 1 満水センサーに付いている汚れを清掃用ブラシで取り除く
- 2 満水センサーを水ですすいで汚れを流す

### フィルターの汚れを取り除く

- 1 回収カップフタからフィルターを取り外す
- 2 フィルターに詰まっている汚れを清掃用ブラシでやさしく取り除く
  - ※ 強くこするとフィルターの劣化や破れの原因となります。
- 3 お手入れ完了後、回収カップ・回収カップフタ・フィルターを乾かす

### スポンジフィルターの汚れを取り除く

- 1 回収カップフタからスポンジフィルターを取り外す
- 2 水ですすぎながら手でやさしく揉み洗います
  - ※ 付属の清掃用ブラシは使用しないでください。破れる原因となります。



# 故障かな？と思ったとき

ご使用中に異常が生じたときは、まず次の点をお調べください。

こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
運転しない または 運転中に止まる	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スティック本体（排熱口周辺）が異常に熱くなっていますか。                      → 電池の温度が高くなったときは、電池の過熱を防ぐため、本体が自動的に停止することがあります。回収カップの中身を捨て、本体が冷めてから再び運転してください。</li> </ul>	5
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●床用ノズルが自立状態になっていませんか。                      → 不本意な運転、急発進を防ぐため自立状態を解除しないと運転しないようになっています。床用ノズルを足で押さえ、スティック本体を自立状態から解除してから再び電源ボタンを押してください。</li> </ul>	12
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電池残量が少なくなっていますか。                      → 電源ボタンを押してもバッテリー表示が約10回点滅し消灯する場合は充電切れです。充電してください。</li> </ul>	10
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●組立部はしっかりとはまっていますか。                      → 内部へ水が侵入している可能性があります。組立を外して十分に乾燥させてから、再び組み立ててください。                      「スティック本体の組み立てかた（9ページ）」</li> <li>→ スティック本体の組立てが不十分だと本体を持ち上げるだけで接触不良となり停止したりエラー表示するなどの誤動作を起こすことがあります。スティック本体は前後2箇所固定されるようにしっかりとめ込んでください。                      「スティック本体の組み立てかた（9ページ）」</li> </ul>	9
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●回転ブラシに大きなゴミが詰まっていたり、ゴミや糸くずが巻き付いていませんか。回転ブラシが回転できなくなると運転が停止します。                      → 異物を取り除いてください。糸くずや髪が巻き付いている場合は、清掃用ブラシに付いているツメで取り除いてください。</li> </ul>	8・16
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●回収カップが満タンになると運転が停止します。                      → 中身を捨て、満水センサーに汚れがある場合、汚れを取り除いてください。</li> </ul>	14・17
回転ブラシエラー表示が点滅	<ul style="list-style-type: none"> <li>●回転ブラシに大きなゴミが詰まっていたり、ゴミや糸くずが巻き付いていませんか。                      → 異物を取り除いてください。糸くずや髪が巻き付いている場合は、清掃用ブラシに付いているツメで取り除いてください。</li> <li>●組立部はしっかりとはまっていますか。                      → スティック本体の組立てが不十分だと本体を持ち上げるだけで接触不良となり停止したりエラー表示するなどの誤動作を起こすことがあります。スティック本体は前後2箇所固定されるようにしっかりとめ込んでください。                      「スティック本体の組み立てかた（9ページ）」</li> </ul>	8・16  9
回収カップ満タン表示が点滅	<ul style="list-style-type: none"> <li>●回収カップが満タンになっていませんか。                      → 中身を捨て、満水センサーに汚れがある場合、汚れを取り除いてください。</li> </ul>	14・17
充電ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●組立部はしっかりとはまっていますか。                      → スティック本体の組立てが不十分だと充電ができない場合があります。スティック本体は前後2箇所固定されるようにしっかりとめ込んでください。                      「スティック本体の組み立てかた（9ページ）」</li> </ul>	9
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電池の寿命ではありませんか。                      → お買い上げの販売店またはお客さまご相談窓口にご相談ください。</li> </ul>	23
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●専用の充電台、ACアダプターを使用していますか。                      → 専用の充電台、ACアダプターを使用してください。</li> </ul>	10
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●充電台に正しくセットされていますか。                      → ACアダプターがコンセントにしっかりと差し込まれているか、ACアダプターのプラグが充電台の電源端子にしっかりと差し込まれているか確認してください。</li> </ul>	10
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本体と充電台の各端子に異物が付着していませんか。                      → 異物を取り除いてください。</li> </ul>	10

こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
本体や充電台、ACアダプターがあたたかい	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 制御回路に電流が流れたり、モーターの動作による熱です。 ➔ 異常ではありません。</li> </ul>	5・10
充電満量だが運転時間が短い	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電池の寿命ではありませんか。 ➔ お買い上げの販売店またはお客さまご相談窓口にご相談ください。</li> </ul>	23
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電池が過放電になっていませんか。 ➔ 本体が停止するまで運転し、充電することを2~3回繰り返してください。</li> </ul>	5・10
運転音が大きくなった	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 吸引口、吸引経路または回収カップや床用ノズルに異物が詰まっていますか。 ➔ 異物を取り除いてください。</li> </ul>	17
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 回収カップがゴミでいっぱいになっていませんか。 ➔ ゴミを捨ててください。</li> </ul>	14・15
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● フィルターが外れていませんか。 ➔ フィルターを確実にセットしてください。</li> </ul>	15
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 回収カップが正しく取り付けられていますか。 ➔ 「カチッ」と音が鳴るまではめ込んでください。</li> </ul>	15
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● フィルターやスポンジフィルターにゴミが詰まっていますか。 ➔ ゴミを取り除いてください。</li> </ul>	17
吸引力が弱くなった	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 回収カップがゴミでいっぱいになっていませんか。 ➔ ゴミを捨ててください。</li> </ul>	14・15
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● フィルターやスポンジフィルターが汚れていませんか。 ➔ フィルターやスポンジフィルターのお手入れを行ってください。</li> </ul>	17
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 吸引口や回転ブラシに大きなゴミが詰まっていますか。 ➔ ゴミなどを取り除いてください。</li> </ul>	16・17
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電池残量が少なくなっていますか。 ➔ 充電してください。</li> </ul>	10
回転ブラシが回らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 回転ブラシに大きなゴミが詰まっていたり、ゴミや糸くずが巻き付いていませんか。 ➔ 異物を取り除いてください。 糸くずや髪が巻き付いている場合は、清掃用ブラシに付いているツメで取り除いてください</li> </ul>	8・16
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 回転ブラシが床用ノズルに確実に取り付けられていますか。 ➔ 回転ブラシを床用ノズルに確実に取り付けてください。</li> </ul>	6・16
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 床用ノズルが自立状態になっていませんか。 ➔ 不本意な運転、急発進を防ぐため自立状態を解除しないと運転しないようになっています。床用ノズルを足で押さえ、スティック本体を自立状態から解除してから再び電源ボタンを押してください。</li> </ul>	12
排気口からゴミの臭いがする	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 臭いの強いゴミを吸引したまま放置しておく、運転直後にゴミの臭いがすることがあります。 ➔ 回収カップの中身を捨て、お手入れを行ってください。</li> </ul>	14・16
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● フィルターやスポンジフィルターが汚れていませんか。 ➔ フィルターやスポンジフィルターのお手入れを行ってください。</li> </ul>	17
回収カップが本体に装着できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● フィルターや回収カップフタが正しく取り付けられていますか。 ➔ フィルターや回収カップフタを確実にセットしてください。</li> </ul>	15
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 回収カップと本体の間にゴミの挟み込みはありませんか。 ➔ 挟み込んでいるゴミを取り除いてください。</li> </ul>	11
給水カップが本体に装着できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 給水カップと本体の間にゴミの挟み込みはありませんか。 ➔ 挟み込んでいるゴミを取り除いてください。</li> </ul>	15

# 故障かな？と思ったとき(つづき)

こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
バッテリー表示が点滅	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電池残量が少なくなっていますか。 ➔ 電源ボタンを押してもバッテリー表示が約10回点滅し消灯する場合は充電切れです。充電してください。</li> </ul>	12
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スティック本体(排熱口周辺)が異常に熱くなっていますか。 ➔ 電池の温度が高くなったときは、電池の過熱を防ぐため、本体が自動的に停止することがあります。回収カップの中身を捨て、本体が冷めてから再び運転してください。</li> </ul>	5
水漏れがする	<ul style="list-style-type: none"> <li>● フィルターやスポンジフィルターにゴミが詰まっていますか。 ➔ ゴミを取り除いてください。</li> </ul>	17
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● フィルターが外れていませんか。 ➔ フィルターを確実にセットしてください。</li> </ul>	15
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 回収カップがゴミでいっぱいになっていませんか。 ➔ ゴミを捨ててください。</li> </ul>	14・15
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 回収カップが正しく取り付けられていますか。 ➔ “カチッ”と音が鳴るまではめ込んでください。</li> </ul>	15
回収カップから水があふれる または 満水になっても停止しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 組立部はしっかりとハマっていますか。 ➔ スティック本体の組立てが不十分だと満水センサーが作動しない場合があります。スティック本体は前後 2 箇所固定されるようにしっかりとめ込んでください。 「スティック本体の組み立てかた (9ページ)」</li> </ul>	9
操作部のライトが すべて点滅する	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一時的な誤動作の可能性があります。 ➔ ライトの点滅終了後、再度電源ボタンを押してください。何度もエラーが発生する場合は故障の恐れがありますので使用を控えて、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。</li> </ul>	12・23
水が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 組立部はしっかりとハマっていますか。 ➔ スティック本体の組立てが不十分だとブラシへ水が供給されない場合があります。スティック本体は前後 2 箇所固定されるようにしっかりとめ込んでください。 「スティック本体の組み立てかた (9ページ)」</li> </ul>	9
ブラシ洗浄ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 組立部はしっかりとハマっていますか。 ➔ スティック本体の組立てが不十分だとブラシ洗浄ができない場合があります。スティック本体は前後 2 箇所固定されるようにしっかりとめ込んでください。 「スティック本体の組み立てかた (9ページ)」</li> </ul>	9
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 回収カップが満タンになっていませんか。 ➔ 中身を捨て、満水センサーに汚れがある場合、汚れを取り除いてください。</li> </ul>	14・17
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電池残量が少なくなっていますか。 ➔ バッテリー表示が約10回点滅し消灯する場合は充電切れです。充電してください。</li> </ul>	10

※上記解決方法を行っても症状が改善されない場合は、お客さまご相談窓口かお買い上げの販売店にご相談ください。  
「お客さまご相談窓口 (23ページ)」

# 製品(電池)の廃棄について

- 製品を廃棄する場合は、上部パーツ/下部パーツを分離しバッテリーを取り出さずに、上部パーツをお買い上げの販売店、またはリサイクル協力店へお持ちください。

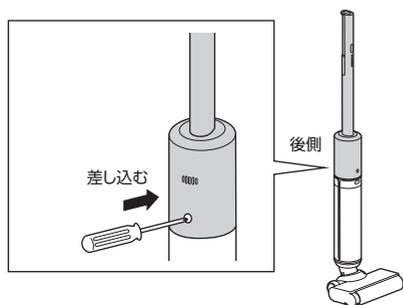
## お願い

- スティック本体を分解する際は、必ず運転・充電を停止してから行ってください。運転中や充電中に分解すると、故障・感電の原因となります。

## 分離のしかた

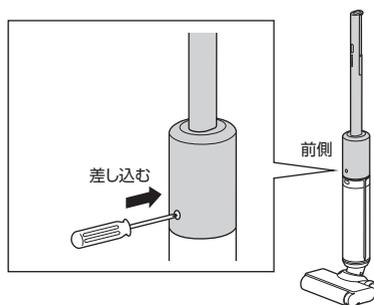
### 1 後面の固定を外す

- スティック本体の後面にある穴にドライバーなどを差し込み、内部で固定されているツメを外す



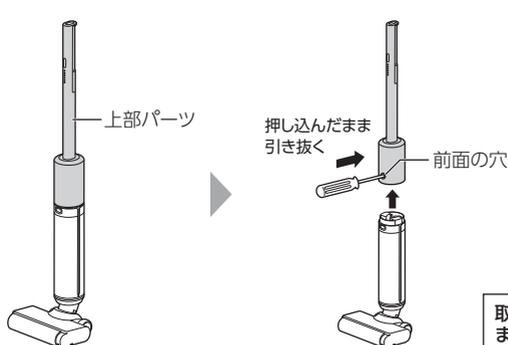
### 2 前面の固定を外す

- スティック本体の前面にある穴にドライバーなどを差し込み、内部で固定されているツメを外す



### 3 上部パーツを取り外す

- 前面の穴にドライバーなどを押し込んだまま、床用ノズルを足で押さえ上部パーツを上へ引き抜く  
※バッテリーは上部パーツに内蔵されています。



取り外した上部パーツはお買い上げの販売店、またはリサイクル協力店へお持ちください。

## リサイクルへのご協力をお願い



リチウムイオン電池

- クリーナーに内蔵されているバッテリーはリサイクル可能な貴重な資源です。これらの金属はリサイクルして再利用できます。また、再利用することは、ゴミを減らし環境を守ることに繋がります。ご使用済みの電池は捨てないで、お買い上げの販売店または、最寄りのリサイクル協力店へお持ちください。

# 別売品

交換時期を目安に、破損・劣化してきたら交換してください。

※表の部品は消耗品です。保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

お買い求めは、お買い上げの販売店または当社「お客様ご相談窓口(23ページ)」にご相談ください。

部品名	品番	個数	交換時期の目安	希望小売価格
回転ブラシ 	0530077628 (サービス扱い)	1個	清掃能力が劣化してきたら交換してください。	2,420円(税込)
フィルター 	0530077633 (サービス扱い)	1個	フィルターが破れたら交換してください。	1,100円(税込)
専用洗剤 	0530077636 (サービス扱い)	1個	洗剤を使い切ったら、お買い求めください。	1,100円(税込)
スポンジフィルター 	0530084218 (サービス扱い)	1個	スポンジフィルターが破れたら交換してください。	220円(税込)

(希望小売価格は2023年6月現在)

## 保証とアフターサービス

### 保証書(取扱説明書裏面)

この商品には保証書がついています。お買い上げの販売店で発行しますので、保証書の「販売店・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日より1年間です。

### 修理サービス

使用中に具合が悪くなったときは、「故障かな?と思ったとき」→18~20ページに従って調べてください。直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 保証期間中は、保証書の記載内容により販売店が修理いたします。
- 保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。
- 保証期間がすぎているときは、修理により機能が維持できる場合、お客さまのご要望により有料修理となります。

### 補修用性能部品の保有期間

コードレススティッククリーナーの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

- ・補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### 修理を依頼されるときは

保証期間をすぎてもご要望により有料で修理させていただきます。修理料金は、以下の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張費	ご依頼により技術者を派遣する費用です。

まずはお買い上げの販売店へご相談ください。販売店にご相談できない場合は、23ページの相談窓口にお問い合わせください。

## 長年ご使用のコードレス スティック クリーナーの点検を!

こんな症状はありませんか

- 電源ボタンを押しても運転しない。
- ACアダプターやコードを動かすと、通電したり、しなかつたりする。
- 運転中、ときどき止まる。
- 運転中、異常な音がある。
- 本体や電池が変形していたり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがある。
- 部品が破損している。

ご使用  
中止

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、すぐに運転を停止し、ACアダプターをコンセントから抜き、必ず販売店へ点検・修理をご相談ください。

# 仕様

品番	AQC-WX1P	
電源(ACアダプター)	入力：AC 100-240 V 50/60 Hz 出力：DC 26.0 V 1.0 A	
コード長さ(ACアダプター)	1.8 m	
消費電力	約 26 W (本体充電時)	
電源方式	充電式(バッテリー：リチウムイオン電池 22.2 V)	
充電時間	約 2.5 時間	
連続運転時間※1	強：約 15 分 標準：約 30 分 (新品・満充電時)	
給水カップ容積	400 mL	
回収カップ容積	360 mL	
外形寸法	スティッククリーナー	幅 260 mm × 奥行 218 mm × 高さ 1120 mm
	充電台	幅 277 mm × 奥行 230 mm × 高さ 64 mm
質量	スティッククリーナー	3.4 kg
	充電台	0.5 kg

※1 … 電池が初期状態・満充電で周辺温度20℃の場合、床の種類・使用環境によって異なります。

## お客さまご相談窓口

### お客さまご相談窓口

#### ■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記のご相談窓口にお問い合わせください。

<b>家電商品についての全般的なご相談</b> 〈アクア株式会社〉	
受付時間：(365日) 9:00~18:30	
総合相談窓口	固定電話からは  0120-880-292
	携帯電話からは  0570-040-292 (有料)
FAXでご相談される場合  0570-013-790 (有料)	
<b>家電商品の修理サービスについてのご相談</b> 〈アクア株式会社〉	
受付時間：月曜日～金曜日 9:00~18:30 土曜・日曜・祝日 9:00~17:30	
修理相談窓口	固定電話からは  0120-778-292
	携帯電話からは  0570-030-292 (有料)

### お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報の取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

#### <利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

#### <業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。個人情報の取り扱いについての詳細は、ホームページ <https://aqua-has.com/privacy/> をご覧ください。

アクア 株式会社

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1丁目11番12号

WX1P-MN03